2021年12月31日　第24号（1）

# ダイトロン福祉だより

**** 真心こめた ふれあいと助け合い ****

＝ 発 行 ＝
公益財団法人 ダイトロン福祉財団
〒520-3044
滋賀県栗東市伊勢落野神689-1
TEL（077）553－7681
https://daitron-fukushi.org

## 理 事 長 挨 拶

令和３年度第20回助成金の贈呈にあたって　　令和３年９月吉日

公益財団法人 ダイトロン福祉財団
理事長　髙本　敬

平素は、滋賀県また各市町村の方々には当財団に対しまして温かいご指導、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。また、メインサポーターのダイトロングループの法人・役員・社員の皆様方、またOBの皆様やグループの仕入先様には、毎年のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、長期化する新型コロナウイルス感染症は社会活動に大きな影響を与えています。当財団も、本来なら９月に贈呈式を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けまして、助成先及び関係者皆様方の健康・安全面を第一に考慮した結果、昨年に引き続き贈呈式の開催を断念致しました。コロナ禍にあって不安は尽きませんが、「密閉・密集・密接」の３密を回避し、私たちにできる「新しい生活様式」を一人ひとりが自覚をもって、引き続き実践・徹底することが求められています。

その様な中、一年延期になっていた東京オリンピック･パラリンピックが７月23日から開催されました。多くの方が、選手の活躍に元気と勇気を貰ったものと思います。特に、パラリンピックの開会式では、「片翼の小さな飛行機」の物語が演じられました。主人公の「片翼の小さな飛行機」が不安と葛藤の中、周囲の個性ある仲間に励まされ、勇気を出して滑走路を走り出し、ついには飛び立つというストーリーでした。仲間と共に様々な障害を乗り越え、勇気を持って挑戦し、自らの可能性を開花させていく姿が演じられ、「WE HAVE WINGS（我々には翼がある）」というメッセージで閉じました。この演出は、高い評価を受けているとの報道も多く、世界中の人々に感動を与えてくれました。それは、障害者の方々や障害者福祉に携わっておられる方々も同じ想いだったと思います。

当財団は皆様方のご支援とご協力のおかげをもちまして、今年は財団創立以来第20回目の助成となりました。３月８日から助成金の申し込みを募り109団体様からご応募を頂きました。その後、選考委員会、理事会と適正・厳正な審査を行い、助成先を次のように決定致しました。

1　障害者福祉サービス事業等に対する設備助成事業
　お申し込み　91件の中の　　29件　3,154万円
2　障害者の社会参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業
　お申し込み　２件の中の　　１件　　66万円
3　障害者の社会福祉向上に寄与する設備等の特別助成事業
　お申し込み　16件の中の　　９件　1,827万８千円

合計39団体様に対しまして、総額5,047万８千円の助成金の贈呈を行いました。今回、助成を受けられた団体様におかれましては、常日頃から障害のある方もない方も、ともに働きともに暮らしていける環境づくりにご尽力され、またその実現に対して積極的に対応されたことが高く評価され、助成の運びとなったものです。助成先の皆様には感謝とともに深く敬意を表したいと思います。

本来なら今年度、当財団が助成事業を始めて20回目の記念すべき「第20回記念助成事業」を実施する予定でしたが、コロナ禍により一年延期して来年2022年度に「記念助成事業」を開催する予定です。障害者支援に日々勤しんでおられる方々のお役に立てることを願っています。

当財団は、“真心こめた ふれあいと助け合い”の精神で、微力ながらも地域に根差した社会貢献活動を行ってまいります。

# 寄稿　第 20 回 障害者福祉助成金事業に寄せて

## 滋賀県

ダイトロン福祉財団様におかれましては、本県の障害福祉関係団体に対しまして、平成 14 年から毎年助成をいただいており、これまでの助成総額は約５億３千万円にのぼります。

今年度は、39 団体に対しまして、障害福祉サービス事業所の設備や送迎車両等への助成、また当事者団体の活動に対する助成など、多額の助成をいただきました。地域貢献への志をもって民間における支え合いを実践されている貴団体の活動に敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

贈呈を受けられました団体の皆様におかれましては、日頃から、障害のある人もない人も、ともに働き、ともに暮らしていける環境づくりのために身近な地域で御尽力いただき、ありがとうございます。贈呈された助成金を活用され、障害のある人の就労の促進、地域生活の充実、障害のある子どもたちのニーズに応じた支援の充実につなげていただくことを期待しています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、多くの都道府県に対し、緊急事態宣言が出され、外出の自粛が求められました。これまで経験したことがない事態に、多くの方が日々の暮らしや仕事に支障をきたし、将来への不安を感じられたことと思います。そのような中にも関わらず、障害のある方への支援に関わっておられる皆様方が、支援を継続していただいておりますことに、感謝を申し上げます。

滋賀県では、令和３年４月から『みんなとまちで生きる、みんなでいっしょに働く』を基本理念とした「滋賀県障害者プラン 2021」がスタートしました。全ての施策・取組の基盤に「共生社会づくり」を位置づけ、障害による差別をなくすとともに、障害のある人自身が主体となって地域で生活していくための支援の充実に向けて取り組んでいます。全ての人が、生き生きと活躍し、居場所と出番を実感し、地域で暮らすことができる共生社会の実現のため、今後とも皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、髙本理事長様をはじめ役員の皆様、審査委員の皆様、さらに財団をお支えいただいている事務局や関係者の皆様の御尽力に改めて敬意を表しますとともに、障害福祉に携わってくださる皆様の御健康とますますの御健勝を祈念申し上げ、お礼の言葉といたします。

滋賀県知事　**三日月　大造**

# 寄稿　第 20 回 障害者福祉助成金事業に寄せて

## 大津市

公益財団法人ダイトロン福祉財団が、この度、障害者福祉助成事業開始から２０回目の節目を迎えられますことに対しまして、心からお慶び申し上げます。

貴財団におかれましては、平成１３年の創立以来、積極的かつ継続的に、滋賀県の障害者福祉の充実・発展のため、「真心こめた ふれあいと助け合い」の精神のもと、本年度も、大津市内の６団体を含む県内３９団体に対して、事業所の設備の改修や工事、障害福祉事業に対する助成など、多岐にわたるご支援を賜りました。

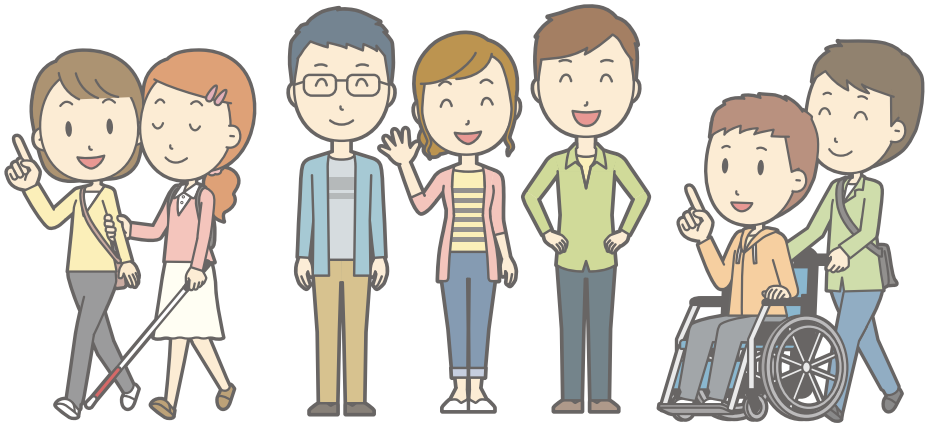
高本理事長様をはじめ役員の皆様、選考委員の皆様、事務局の皆様、貴財団関係者の方々のご尽力に、深く敬意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。

本年は、東京 2020 パラリンピック競技大会が開催されるなど、社会全体の障害者福祉への興味・関心の高まりを実感できる年となりましたが、一方で新型コロナウイルス感染症の感染拡大の収束は未だ見とおせず、障害のある方を取り巻く現状は依然として厳しい状態にあります。

現在、本市では、ますます複雑多様化する障害福祉のニーズに応えられるよう、「おおつ障害者プラン」に基づき、障害のある人もない人も相互に人格と個性を尊重し合い、ともに支えあいながら地域で安心して暮らすことができるまち“大津”を目指し、障害福祉に関する様々な分野における取り組みを総合的かつ計画的に進めているところです。関係の皆様方におかれましては、引き続きご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、関係者の皆様方のご健勝とご多幸並びに公益財団法人ダイトロン福祉財団の益々のご発展をご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

大津市長　**佐藤　健司**



# 第 20 回　障害者福祉助成金贈呈先

## 39 団体　助成金総額　50,478,000 円

### §第 1 号事業　障害福祉サービス事業所などに対する設備費等助成事業　29 団体　31,540,000 円

| 団体名 | 地域 | 助成内容 |
|---|---|---|
| NPO法人 草津手をつなぐ育成会　グループホーム 若草の家 | 草津市 | 台所改修工事 |
| （社福）ことぶき　ディーワークス | 近江八幡市 | 建物老朽化等による雨漏りに伴う屋根等改修工事 |
| （社福）にぎやか会　にぎやか工房 | 草津市 | 女性用トイレ他増設工事 |
| （一社）なないろ　サンサン事業所 | 長浜市 | 【車】トヨタ　ハイエースの購入 |
| （社福）滋賀県視覚障害者福祉協会　滋賀県視覚障害者センター | 彦根市 | 点字プリンタ・プロッタ「ESA721 Ver'95」の購入 |
| NPO法人 和・のどか | 高島市 | エアコン（6台）の購入及び設置工事 |
| （社福）愛荘町社会福祉協議会　居宅介護事業所 | 愛知郡 | 【車】ダイハツ　ハイゼットカーゴの購入 |
| NPO法人 まぶね | 近江八幡市 | 【車】トヨタ　プロボックスの購入 |
| （社福）しが夢翔会　ステップ広場ガル | 大津市 | 大型洗濯機（水洗機）の購入 |
| （社福）若竹会　山寺作業所 | 草津市 | 入浴、リハビリ等支援用リフト及び専用スリングの購入 |
| NPO法人 しが盲ろう者友の会 | 近江八幡市 | 点字ディスプレイ、専用パソコン、支援ソフト等のＩＴ機器購入 |
| （社福）甲賀市社会福祉協議会　甲賀福祉作業所 | 甲賀市 | 【車】トヨタ　ハイエース　10人乗りの購入 |
| （社福）おおつ福祉会　伊香立の杜　木輝 | 大津市 | 【車】ニッサン　NV350キャラバンの購入 |
| （社福）もるどう会　あじさい園 | 守山市 | 【車】ニッサン　NV350キャラバンの購入 |
| （社福）美輪湖の家大津　美輪湖マノーナファーム | 大津市 | 【車】ニッサン　セレナの購入 |
| （社福）湖北会　ふくらの森 | 長浜市 | 【車】トヨタ　ハイエース　ウェルジェインの購入 |
| NPO法人 三艸苑家族　天空 | 東近江市 | 豆乳（ソイミルク）製造機の購入 |
| （一社）滋賀県介護支援協会　しえん　からさき | 大津市 | パン菓子作業所増設工事及び厨房機器購入 |
| （社福）わたむきの里福祉会　わたむきの里 第 1 作業所 | 蒲生郡 | 炊飯器・ガスオーブンの購入及び工房フードの取り換え工事 |
| （社福）とよさと　ステップあップ２１ | 犬上郡 | 【車】ダイハツ　ミラトコット ＬＳＡⅢの購入 |
| NPO法人 道　相談支援事業所 ちゃれんじ | 彦根市 | 【車】ダイハツ　ムーヴの購入 |
| NPO法人 りあん | 大津市 | 【車】ニッサン　NV100クリッパーリオ チェアキャブの購入 |
| NPO法人 with us　自立ホームすみれ | 長浜市 | グループホームの駐輪場整備工事 |
| （社福）かすみ会　かいぜ寮 | 彦根市 | スロープ設置工事 |
| （社福）美輪湖の家　大楽 | 東近江市 | 猿撃退用電気柵の購入及び設置工事 |

| | | |
|---|---|---|
| NPO法人 マイ・ライフ　福祉事業所　春の日 | 甲賀市 | ラショナルスチームコンベクションオーブンの購入 |
| NPO法人 すまいる　スマイルくさつ | 草津市 | 物置本体(ﾀｸﾎﾞ ND-2317)の購入及び設置工事 |
| （社福）ひかり福祉会　たんぽぽ作業所 | 彦根市 | 女子トイレの改修工事 |
| （社福）メイプル | 草津市 | アルミサッシ生産用金型の購入 |

## §第２号事業　障害者の社会参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業　１団体　660,000 円

| | | |
|---|---|---|
| 障害者家族会「楽歩」 | 彦根市 | 特別支援学校高等部卒業後の余暇活動の実態把握と課題に関する調査研究 |

## §第３号事業　特別助成事業　９団体　18,278,000 円

| | | |
|---|---|---|
| （社福）滋賀県聴覚障害者福祉協会 | 草津市 | 聴導犬訓練育成関連費用 |
| NPO法人 夢の木　maison de Reve | 大津市 | グループホームの浴室改修工事 |
| 認定NPO法人 NPOぽぽハウス　はばたき | 彦根市 | 風除室の設置工事 |
| （社福）あゆみ福祉会　工房 しゅしゅ | 東近江市 | 屋外冷凍室の設置、それに伴う整備工事 |
| NPO法人 オリーブの実 | 守山市 | 意思伝達支援用 ICT 機器の購入 |
| 成人発達障害支援学会　滋賀大会　実行委員会 | 草津市 | 成人発達障害支援学会　滋賀大会の開催経費 |
| スペシャルオリンピックス日本・滋賀 | 湖南市 | 事業所の耐震補強及びバリアーフリー等の改修工事 |
| （一社）no-de　MMKサークル | 草津市 | MMK サークル活動 10 周年記念リーフレット作成と記念式典費用 |
| （社福）湖東会　サニーサイド | 甲賀市 | 【車】トヨタ　ハイエース　ウェルジョインの購入 |

## 公益財団法人 ダイトロン福祉財団　役職員名簿

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 評議員会長 | 紺谷　健治 | 理事長 | 髙本　敬 | 監事 | 谷口　正樹 |
| 評議員 | 嶋川　尚 | 専務理事/事務局長 | 森谷　敏春 | 選考委員 | 樽井　康彦 |
| 評議員 | 中村きよ子 | 理事/選考委員 | 丸山　英明 | 選考委員 | 小林治一良 |
| 評議員 | 山下　陽一 | 理事 | 森　尚一 | 選考委員 | 城　貴志 |
| 評議員 | 前　績行 | 理事 | 高橋　信二 | 選考委員/事務局 | 寺嶋　喜一（新任） |
| 評議員 | 益野　忠彦 | 理事 | 竹内　雅和（新任） | 事務局職員 | 木村　恒子 |
| | | 監事 | 岡田　定一 | | |

●当財団の活動報告や収支状況は当財団のホームページでご覧いただけます。
https://daitron-fukushi.org

# 謝　　辞

社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会　聴導犬訓練事業部　**中村　正**

この度、御財団より助成金を頂きました39団体を代表致しまして、厚くお礼申し上げると同時に、滋賀県聴覚障害者福祉協会の聴導犬訓練事業部の活動について説明させていただきます。

身体障がい者の生活を支え、豊かな生活をもたらしてくれる補助犬には、盲導犬、介助犬、聴導犬の３種類があり、厚生労働省の統計では、全国及び滋賀県（カッコ内）の補助犬の実働頭数は、盲導犬が861（13）頭、介助犬が57（1）頭、聴導犬が61（3）頭で、いずれも先進的な米英などと比べると非常に少なく、また残念にも近年は我が国ではその稼働頭数が減少傾向にあります。

聴覚障害者福祉団体として全国で初めて聴導犬育成事業を始め、３年前に１頭の聴導犬を輩出しました。次の１頭をと目論んでいたのですが、ユーザー希望者が現れず手をこまねいている状況でした。しかし、幸いにも令和３年に入って聴導犬を希望される方が現れ、何とか実現したいと考えていました。

**訓練中の聴導犬（候補犬）**

しかし聴導犬１頭を育成するには、３００万円余の費用が掛かるため苦慮していたところ、今年度の御財団の助成金公募を見付けてワラにもすがる思いで応募しました。そうしましたら、幸運にも希望金額を助成していただけることが決定されました。感謝と共に関係者一同で喜び勇んで事業に取り掛かりました。

奇しくもお世話になっているブリーダーさんのところで、6月にトイプードルが誕生したとの情報が入り、その仔犬を確保して１２月現在基礎訓練を実施中です。そして、当初ユーザー希望者が１組だったのですが、その後もう一人の方がユーザー希望の名乗りを上げられ、一気に２頭の聴導犬を増やせる環境になりました。

犬にも個体差があり予測は困難なのですが、来年２月ごろには聴導動作訓練、その後合同訓練を経て、来年度中には認定試験に合格して『滋賀県には５頭の聴導犬がいる！』という成果を実現したいと考えています。聴導犬育成事業に対しまして、心温まる援助を賜ることになりありがとうございました。

最後になりましたが、コロナ禍が続く厳しい環境下ですが、今回の助成がそれぞれの団体の皆様にとって大きな励み、活力となって今後の滋賀の福祉の発展につながることを願いましてお礼の言葉とさせて頂きます。本当にありがとうございました。

# 助成対象事業の事例発表

学校法人 関西福祉学園 働き教育センター甲良　統括センター長　**椋梨　純子**

働き教育センター甲良は「JA 東びわこ」と連携し、就労移行支援事業と就労継続支援Ａ 型を行っています。就労継続支援Ａ 型では農業分野を中心に地元の企業や団体と連携体制を築いています。中でもJA 東びわこが顧客にプレゼントをする花苗を毎月900個出荷しています。

種まきから始まり、植え替え、育成をし、出荷日には一日かけて13支店をまわります。花苗の育成については様々な苦労をしてきました。外気温が時期により不安定のため、花の種まきをしても発芽率が悪かったり、発芽してポットに植え替えした時に暑さや寒さに耐えられず育成が悪く十分な商品として提供できることが難しく、そのため必要以上の種をまいていました。

発芽器

令和2年（2020年 第19回）にいただいた助成金で、発芽器と温室ハウスを購入することができ、花の発芽率が高くなりました。そしてハウスの利用で温度等の一定管理ができて花が元気よく生き生きと成長できますので、良い花苗を出荷する事ができるようになりました。また、直売所で花苗の販売、企業や学校からの花苗の注文も増えました。夏にはゴーヤカーテンをされている所が多いかと思いますが、ゴーヤの発芽も難しく企業から種を頂いても上手く発芽できなかった事も多かったのですが、発芽器と温室ハウスで上手く発芽ができるようになって、苗として企業や学校に配る事も出来ました。これからは、地域で自分たちの作った花苗を広めていきたいと思っています。

温室ハウス

特定非営利活動法人 きらら　ワークパートナー　きらら穴村　**所長**　**松下　康江**

令和元年（2019年第18回）の御財団の福祉助成事業でスチームコンベクション（スチコン）購入の助成を賜り、二年が経過いたしました。その間、世界中で想像を超える出来事が起こり、私たちの生活習慣が一変いたしました。喫茶ホップではお陰さまでコロナ禍の中、充分な感染対策をとり、スタッフの結束のもと営業を続けさせていただいております。イベントの開催も少ない中ですが皆さまのお助けのもと、カタログ販売のクッキー注文やお弁当のテイクアウト注文もあり、スチコンは朝から夕方までフル回転をしております。焼物、煮物、蒸し物、そして、クッキー・ケーキ作りと多様に対応してくれる強い存在です。調理時間も短縮され、メニューも豊富になりました。助成いただき購入出来たことに感謝しております。

余談になりますが、先日、出産のため退職した職員が赤ちゃんを抱っこして店に寄ってくれた折り、直ぐ「スチコンを買われたんですね」と気がつきました。助成のお陰で設置出来たと説明すると「良かったですねえ」と喜んでくれました。以前の古いオーブンは、クッキーを焼いている途中で温度が下がって作業中大変苦労していた職員だっただけに心から出た言葉だったと思います。子育てが一段落したら是非職場復帰して、スチコンを沢山使ってねとスタッフ一同待っていることを伝えました。

少しでも早く以前の生活に戻ることを願いつつ、喫茶ホップはこれからも『安全安心』『地産地消』を考慮した『毎日食しても飽きない』メニューを提供し、お客様がホッと過ごせるお店であるよう続けてまいります。スチコンで焼いた「草津市の花のあおばなの粉末を入れたクッキー」を道の駅「くさつ」や「米プラザ」にて販売しておりますので是非お試しください。

スチームコンベクションとクッキー

寄稿

# 「ダイトロン福祉だより」の発刊に寄せて

社会福祉法人 ひかり福祉会 理事長　**高橋　信二**

**「なるべく集まらない」か当たり前のコロナ禍にあって**

２０１９年中国 湖北省武漢市で発見された新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、世界中で２億７千万人強の感染者と５３０万人の死者を出しつつ新たな変異株が出現するなど感染の拡大は未だに収束が見えない状況がある。いわゆるコロナ禍は、我が国においても社会的・政治的・経済的な混乱・不安・損失など国民生活にも大きな影を落としている。この状況が一日でも早く終息へ向かうことは言うまでもないが、コロナと共存する生活様式は不便さも多々あるものの私たちの生活の規範として受け入れられてきたのも事実である。マスクの着用と手洗いの励行は勿論のこと、徐々に解除の方向にはあるが、その最たるものが人の移動の制限と縮小、密閉・密集・密接の三密を避けるために「なるべく集まらない」という選択肢があらゆる場面で取られ、感染から身を守るため移動と三密の回避は日常生活での外出の自粛、リモートでの会議等社会生活や働き方にも大きな変化をもたらした。この流れは「次の感染拡大の不安」が払拭されない限り続くものと思える。

それらの生活様式の変化は、人と人が対面で会話し、ある程度同じ方向性や目的をもって生活し活動するという「コミュニティー」で行われる祭りや冠婚葬祭等地域生活の機会も同時に減少した。避けては通れない社会生活にあるコミュニティーは、その方向性や目的に向かうための積み上げの中で対話や関係性の構築が人の社会性を育んだり、そのコミュニティーでの居場所や愛着を生み出していたと言える。また、そのつながりにあった「余白」のような雑談であるとか互いに姿を認め合うことで雰囲気を感じ取るということがとても大切だったのではないか。そういう意味では、コロナ禍が社会での暮らしや働きの中での「人との接点」を奪ったと言える。加えて、コロナ禍の長期化は、「孤独」と「孤立」という問題を顕在化させた。孤独かどうかは人によって感じ方が異なる面もあるが、２０代から３０代の若者に対する意識調査では、二人に一人が「孤独」を感じているという結果がある。自殺者も減少から増加に転じた。とりわけ、医療・福祉系で働く人の割合が高く、「孤独を感じている時相談する相手がいない」という回答が多かった。

障害のある人や高齢者等、社会的に不利な状況にある人たちにとってはコミュニティーに参加する機会が少なく、施設や支援者との関係は「役に立つ」「認められる」「褒められる」「愛される」という人としての幸せを実感できる数少ない場所と言っても過言ではない。

コロナ禍は、「支援」という形のない一人一人に見合ったフルオーダーメイドの活動が、単に「施設の利用」という枠組みの中で「利用者」と「支援者」という関係でのサービスのやりとりに終わらず、利用者が「自らが希望するライフスタイルの実現」につながる「かくありたい」と願う「自己実現」「自立」に結びつく同伴者としての矜持が尚更大切であるということを示したのではないか。

正に、アフターコロナを見据え、福祉という職種が「コミュニティーの再構築屋」という固有のお役立ちをを問われる時代がきたと言える。

生まれ故郷で生き甲斐を感じながら過ごせる幸せ、人間の持つ最も素朴な願いがそこにある。その願いは万人が等しく有しているからこそ特定の者だけが享受するのではなく、社会に生きる者すべてが「幸せの見える共生社会の実現」に向け様々に関わっていくことが必要である。

それを実現するには、「幸せを共有できる範囲」として地域を捉え、そこに根ざす仕事を創り出し、地域の力で地域のくらしを確かにしていくことが重要である。

ダイトロン福祉財団の助成が、「当てにされ、地域とともに歩む事業所」としての存在につながることを願い寄稿する。

# 令和3年 第20回 助成金贈呈先からのおたより

（誌面の都合上、皆さんからいただいた原稿の一部を編集させていただいています）

## NPO法人 草津手をつなぐ育成会 グループホーム 若草の家 【草津市】

この度、御財団より台所改修工事に対し助成金を頂きまして誠にありがとうございました。平成16年10月に開所いたしました一法人一施設、利用者5名の小さなホームです。築33年の老朽化した台所は傷みが酷く、衛生面にも不安がありました。システムキッチンの入れ替えは、長年の夢でしたが財政的にも厳しく運営そのものまで厳しい状況になり得る為実行できませんでした。

新しいシステムキッチンになり驚くほど台所が明るくなりました。数人いるパートのスタッフにも調理器具等の配置が解るようにシールを貼り、動きやすいように工夫をしています。衛生面を含む安心・安全な支援と利用者さんにこのキッチンから喜んで頂けるお料理が提供できます事を心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## （社福）ことぶき　ディーワークス 【近江八幡市】

この度は、第20回障害者福祉助成事業設備助成金を受け賜り、厚く御礼申し上げます。

当事業所は、多機能型（生活介護・就労継続支援B型）事業所として、パン・焼菓子等製造販売業、企業下請、名刺等簡易印刷業などに取組み、一般就労等の自立の実現と生き甲斐や働く喜びを求め活動しています。

築17年を迎える事業所建物にも経年劣化が徐々に現れ、近年の台風直撃などの災害にも見舞われて屋根の破損による雨漏りに悩まされて参りました。

屋根をめくり原因箇所を修繕し、再度屋根を復元する大規模工事でしたが、この度の助成のおかげ様で無事に工事を終了し、障害を持つ利用者の大切な日中活動の場として安全で安心できる環境を再整備する事ができました。関係者一同大変嬉しく、ダイトロン福祉財団様の御支援に心から感謝しております。これからも利用者の持つ夢を大切に、より良い日中活動の場となる様歩んで参ります。

## （社福）にぎやか会　にぎやか工房 【草津市】

この度は女子トイレ増設への助成を頂き、心より感謝申し上げます。当施設は平成13年に、にぎやか工房共同作業所として開所し、平成20年には仕事を中心にした活動を充実させるため施設を増築し、就労継続支援B型の新体系に移行しました。共同農園部では青果仲卸業を行っており、施設内作業として野菜袋詰め・ネジの組み立て・コード加工・広告折り等、施

設外作業ではグラウンドトイレ掃除や除草作業等に取り組んでいます。設立当初は少なかった女性利用者も年々増え、女性用トイレが一つでは大変不便な思いをしておりました。今回念願の増設工事を行わせて頂き、「とても便利になった！」「すごく嬉しい！」「使いやすい！」「いつまでも綺麗に使いたいから掃除を頑張る！」と、喜びや感謝の声を沢山頂いており、毎日掃除を欠かすことなく大切に使用させて頂いております。これからも『元気と笑顔』を合言葉に毎日楽しく通所したいと思えるような、生きがいを感じられる事業所を目指していきます。本当にありがとうございました。

## （一社）なないろ　サンサン事業所

【長浜市】

この度は、公益財団法人ダイトロン福祉財団様の令和３年第20回障害者福祉助成金制度にたくさんの応募者の中から私共をお選び頂きまして誠にありがとうございます。

当事業所は、2001年より高次脳機能障害の脳外傷友の会「しが」（家族会）として設立し、現在は、就労継続支援Ｂ型作業所サンサン事業所を運営しております。中途障害の方で特に高次脳機能障害の方が多く通所されており、日々就労に向けた訓練に取り組んでいます。また、最近では仕事の依頼を多くいただけるようになり、施設外就労の移動や作業物品の運搬などで、自動車が不足していたため、送迎・運搬用車両「ハイエース」を購入させていただきました。納車されてからは、作業が円滑に進められスタッフ一同　及び利用者の方々含め、感謝しております。今まで以上に　当事者の訓練に励み大切に使用致します。本当にありがとうございました。心から感謝いたします。

## （社福）滋賀県視覚障害者福祉協会 滋賀県視覚障害者センター

【彦根市】

この度はダイトロン福祉財団様より助成を賜り、誠にありがとうございます。

地図やイラストなど様々な点図を印刷することができる点字プリンタ「ＥＳＡ721」を購入させて頂きました。

当協会は滋賀県唯一の視覚障害者の情報提供施設として、県内の視覚に障害がある人達に対し各種情報を提供、視覚障害者の自立および社会参加を促進する事業を実施し福祉の向上を図ることを目的としています。活字情報を点字や音声等に変えて提供しておりますが、文字情報だけでは分かりにくい地図やマーク、イラストなどに関しては「点図」を希望される方が増えています。

視覚障害者センターの見取り図や駅周辺地図などを作成し、位置情報の把握をして頂くことができました。また、視覚障害者スポーツであるゴールボールやフロアバレーボールなどのコート図を点図でお渡しすることにより、各ラインやエリアの場所などを把握して頂けました。

さらに、プライベートサービスで様々なご希望にお応えしています。「日本地図が欲しい」「迷路を触ってみたい」「パンダってどんな顔？」など様々ですが、この点字プリンタを購入することができ、多くの利用者の方々に喜んで頂けました。

今後も一人でも多くの視覚障害者の皆様に分かりやすい点図を提供できるよう大切に使わせて頂きたいと思っています。本当にありがとうございました。

## NPO法人　和・のどか

【高島市】

現在、就労継続支援Ｂ型事業を運営し、利用者の方と共に活動をしております。そんな中、本年度より利用者の利便性を図るため、新たな作業場を開設した。ここでは農地もあり野菜の栽培など環境にも新しことにチャレンジする場として活用します。しかしながら新設ということもあり、冷暖房設備がなく、冬には積雪、夏は水泳ができるほどの環境であるため、エアコンは必須となります。一方でNPO法人であること、新型

コロナウィルスの影響による就労継続支援事業の収益が減少しておりました。そこで、今回のダイトロン様の福祉事業の支援により、エアコンを設置することができることになりました。自己資金の準備がなかなか進まないため、ひとまず3台のエアコンを設置することにし、場所を限定して利用者の方に活動していただくことにしました。

エアコンを新たに設置することで、とても過ごしやすく快適に活動をしていただけるとのことで利用者の方にも喜んでいただいております。引き続き自己資金を検討し残りのエアコン設置に向けて活動して参りたいと考えております。

とても感謝しております。ありがとうございました。

## （社福）愛荘町社会福祉協議会 居宅介護事業所

【愛知郡】

この度はダイトロン福祉財団様より、車両買い替えに際しての助成を賜り、誠にありがとうございました。

コロナ禍の中でも居宅介護のニーズは高く、日々の訪問活動に際し、老朽化した車両に苦労していましたが、ようやく安心して使用できる車両を整備することができ、役職員一同、本当に喜んでいます。マスク越しの会話、ゴーグル越しでのアイコンタクトなど、感染予防の対策で、かなりの緊張感のある介護や同行援護の現場に、新しい車両が入り、訪問に心の余裕を持つことができ、とてもありがたいと感謝しています。

以前に使用していた乗用車ベースの車両ではなく、今車両は軽貨物車を購入しました。通院時の介助のための車いす等のスムーズな積み下ろしや、障がいのある方に多くの住民の方と支援できるとともに、私どもが行う福祉の啓発活動などにも使用でき、この車両を活かしたいと思っています。

この度は、本当にありがとうございました。

## NPO法人 まぶね

【近江八幡市】

この度は、公益財団法人ダイトロン福祉財団様より、新車購入への助成金を賜り、誠にありがとうございました。

当事業所では、企業様の下請事業を中心に事業を展開しておりますが、ほとんどが自社の車両を使っての納品であります。今までの送迎車両等を使用しておりましたが、送迎時と重なった場合は軽トラックを使用して参りましたが、今回の車両取得によりどんな天候時にでも安心・安全に移動できるようになりました。さらに、5人乗りということもあり、納品・送迎にと大活躍で、感謝申し上げますとともに、利用者・職員一同喜んでおります。

今後も就労支援に繋げられる支援ができるよう大切に利用させていただきます。

## （社福）しが夢翔会　ステップ広場ガル

【大津市】

この度は、大型洗濯機購入への助成金を賜りありがとうございました。

入所されているみなさんの高齢化や重度化に伴い、洗濯を行う回数・量ともに増加傾向にあり、生活棟に設置しております家庭用洗濯機では賄いきれない状況が続いておりました。また、頻繁に洗濯機の故障・交換が続くため、布団なども洗える大型の洗濯機の導入を検討し、今回の助成を受ける機会となりました。

新たに洗濯機を導入できたことで、衣類や寝具にこだわりのある利用者さんに、迅速に、衛生的に返却できるようになりました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

## （社福）若竹会　山寺作業所

【草津市】

この度は、ダイトロン福祉財団様より「移動式リフト及び専用スリング購入」における助成金を賜り、誠にありがとうございました。当事業所は、重度障がいの方の入浴やリハビリ訓練、地域活動に特化した支援を行っております。日々、安心安全な介助を目指し、また、厚生労働省が推奨する「抱え上げない介護」を実践し、利用者の方や働く職員が安心できる環境作りに努めております。今回、導入させていただきました移動式リフトは、取り回しが良く、リフトの昇降域も広いため、多様な状況に対応でき、また、移動式リフトが2台となったことで、トイレ介助やリハビリ時の移乗などで、利用者の方が待機する場面もなくなりました。今後も移動式リフトを活用し、利用者の方が安心できる介助に取り組み、新たなニーズに繋げていきたいと考えております。利用者、職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです！ありがとうございました。

## NPO法人 しが盲ろう者友の会

【近江八幡市】

この度、ダイトロン福祉財団様より、助成金を賜り誠にありがとうございます。深く感謝いたします。今回、「点字ディスプレイ」機と専用ソフトの入ったパソコンを購入させていただきました。

当会では、「見えない見えにくい」「聴こえない聴こえにくい」方（以下、盲ろう者という）を支援、応援しています。

盲ろう者にとってコミュニケーションは不可欠な物であり大きな楽しみです。その方法は手話を使用した『触手話』、点字などいくつかの方法があります。

点字については一部の人を除いて習得が不足しているため、盲ろう者、支援者で学習会を重ねると同時にＩＴ機器を使ってコミュニケーションを高める取組みをすることにいたしました。今回購入のＩＴ機器は、キーを押すと突起が出て点字を表す「点字ディスプレイ」機と、それをつなぐ専用ソフト入りパソコンでコミュニケーションができます。

これらを使いこなし、盲ろう者、支援者との間でコミュニケーションを図りたいと思います。ありがとうございました。

## （社福）甲賀市社会福祉協議会 甲賀福祉作業所

【甲賀市】

この度は、ハイエース購入費用助成金を頂き、誠にありがとうございます。当作業所は、利用者の増員により小型乗用車での対応が難しくなっていました。今回、当事業所の状況をご理解いただきダイトロン福祉財団様より頂いた助成金にてハイエースを購入出来た事は、大変嬉しく思っております。利用者職員一同感謝申し上げます。

新車が納品され、利用者さんが初めて乗った時の感想は、「大きい！！きれい！！」「自動で扉が開く」といった声が聞かれました。このような声がいつまでも伺えるように、定期的に清掃を行い安全運転に努めて行こうと思います。甲賀福祉作業所は、地域に開かれた作業所を目指して事業展開を行っていきます。障がいのある人ない人が共に助け合いながら暮らせる「共生社会」の実現を目指して、これからも地元住民の方と共に活動を行っていこうと思っています。

## （社福）おおつ福祉会　伊香立の杜　木輝

【大津市】

この度、公益財団法人ダイトロン福祉財団さまより、新車購入の助成金をいただきまして、誠にありがとうございます。当事業所では、知的重度の方が多く、

現在49人の方が利用しており、送迎や活動では車両は欠かせないものとなっています。どんなに障害が重くても地域の中で安心して暮らしていきたいという願いの元、日々様々な活動をに取り組んでいます。しかし、開所当初に購入した車両は23万キロを超え老朽化が目立つようになっていました。故障も多くその都度急な活動変更をすることになり、利用者にも大きな負担となっていました。新型コロナウイルスの影響で、納車時期が遅れており未だ新車購入には至っていませんが、利用者共々新しい車両を心待ちにしております。毎日の送迎だけでなく、散歩や営業活動など利用者の様々な活動に活用したいと思っております。誠にありがとうございました。

## （社福）もるどう会　あじさい園

【守山市】

この度は「ニッサンNV350キャラバン」購入へのご助成をいただき、誠にありがとうございました。当園は昭和56年に開所してから、令和3年4月1日で40年目を迎える施設です。開所当初は自転車や徒歩などで通所していただいていた利用者の皆さんも高齢となり、ご自身での通所が困難なため園車送迎への希望が増え、送迎体制の整備が急務となっておりました。

今回助成していただいた車両は、今まで使用していた車両よりも、より安全対策が取られた車両で、障がいのある皆さんでも乗降しやすく、安心して運行できる車両です。また、送迎だけではなく、作業における納品や、余暇活動での外出など、様々な場面で活躍してくれると期待しております。皆で大切に使っていきたいと思っております。

ここに事業完了のご報告を申しあげますとともに、改めてお礼を申し上げます。

## （社福）美輪湖の家大津 美輪湖マノーナファーム

【大津市】

この度、ダイトロン福祉財団様より新車購入助成金を賜り、誠にありがとうございます。

当事業所では、約600坪の水耕ハウスでほうれん草や水菜などの葉物野菜を栽培しているほかに、伊香立にある広大な畑で季節に応じた野菜を作り、平和堂の地場産コーナーを始め多岐にわたり出荷を行っております。

平成23年に設立し、B型と移行を合わせて、現在33名の賑やかな施設となりました。しかし同時に送迎車の不足問題に直面し、古くなった車の修理を繰り返しながら何とか凌いできましたが、今回助成を頂いたことにより、その問題もなくなり職員・利用者一同大変喜んでおります。

最新の装備が整った車で、利用者の方たちも新車に乗るのを楽しみにしているようで、始業前にはその話題で毎日盛り上がっています。

「安心・安全・活気」を頂いたダイトロン福祉財団様に感謝をし、更なる発展を目指して頑張っていきたいと思います。

今後ともよろしくお願い致します。

## （社福）湖北会　ふくらの森

【長浜市】

この度は、「リフト付きハイエース」購入への助成金を賜り誠にありがとうございました。

当事業所は、仕事と創作活動と余暇活動を軸にサービス提供しています。余暇活動では地域資源の活用と

参加を目的に図書館や買物や喫茶店や近隣の公園への散歩、公民館を借りてダンスやヨガ等の外出支援をしています。車いすの方の外出を保証するためリフト車は欠かせませんが老朽化が進み近年、修理も度重なっていたため今回の助成は大変ありがたく思っています。安心・安全な運転を心がけ大切に使用させて頂きます。

## NPO法人 三艸苑家族　天空

【東近江市】

この度は、助成金を賜りまして、ありがとうございます。「天空」では(株)茗荷村同労社と農福連携をめざして施設外就労をしています。主に田畑の草刈り作業をしているのですが、この作業をしっかりした結果、大豆が沢山とれました。せっかく収穫できたものをなんとか豆乳として製品化したいと考えていましたので、今回高価な豆乳製造機の購入を実現することができ本当に嬉しく感謝に耐えません。活用して頑張ります。

## (一社) 滋賀県介護支援協会 しえん　からさき

【大津市】

この度は、公益財団法人ダイトロン福祉財団様より助成金をいただきまして誠にありがとうございます。発酵器とコールドテーブルの購入、店舗改装工事費に使わせて頂きました。B型就労継続支援施設、「しえんからさき」内に「米粉のパン屋さんBIO」をオープン致しました。米粉100パーセントでノングルテン、オーガニック、アレルギーフリーにこだわったパンを製造し、販売しています。利用者さんが自分で作ったパンがお店に並び、自分で接客をし、お客様の手に渡っていく喜びを感じることが出来る場を設けることができたのは、新鮮で刺激的な作業となり、また、やりがいと感じていると思います。今回購入させていただいた発酵器とコールドテーブルは使い方がシンプルで利用者さんも上手く扱え、毎日おいしい「米粉のパン」が作れています。手入れを怠らず、大切に使用していきます。これからも地域に密着し、カラダと環境にやさしいパン作りを目標に頑張っていきます。

## (社福) わたむきの里福祉会 わたむきの里 第1作業所

【蒲生郡】

この度､「ガスオーブン・ガス炊飯器の購入」への助成金を賜り誠にありがとうございました。お弁当の製造や菓子製造の安定した運営、また拡大に繋がると考えています。

わたむきの里第1作業所は就労継続B型支援、生活介護、就労移行支援を行っている事業所です。菓子製造ではラスクの製造過程において電気オーブンとガスオーブンでの仕上がりに差ができる課題、また製造量の増加により、新たなオーブンが必要な状況でした。今回、菓子製造に携わる利用者、職員共に使い方を学び製造量の増加への対応も可能となっています。また、お弁当の製造と配達も行っています。助成を頂いた10月より、当事業所の“ファームわたむき”で採れた新米を新たな炊飯器で炊き、地域の高齢者、また企業の方へのお弁当として提供させて頂いています。

これからも地域に必要とされる商品作り、また食を支えるお弁当の製造を通じて、利用者と一緒により豊かな地域作りを進めていけるよう取り組みます。

## (社福) とよさと　ステップあップ21

【犬上郡】

この度は公益財団法人ダイトロン福祉財団様には、記念すべき「第２０回障害者福祉助成」によりまして軽自動車を購入しました。心より感謝申し上げます。

当法人施設は、生活介護事業、居宅支援事業、相談支援事業を行っていまして、いずれの事業も車が必要で、生活介護事業では複数の利用者様の乗車が可能ですが、居宅・相談事業では職員と利用者とか職員のみの乗車で職員数に比例しまして車1台となりますことから台数が要ります。この状況でサービスに使用できます車の購入が出来ましたことは職員一同大変喜んでいます。

導入によりまして、居宅支援事業では行動援護・身体援護・移動支援や相談支援事業では計画相談・訪問相談等々の利用者様の支援活動の配車がスムーズに行えますし、相談支援課での私有車の借上げの緩和にもなり、車は事業活動に大変必要であります。助成いただきました車の利用には安全運転に心がけ、サービス向上に努めます。誠にありがとうございました。

## NPO法人 道　相談支援事業所 ちゃれんじ

【彦根市】

このたびは、車両購入に対する助成金を頂きまして誠にありがとうございました。

「地域包括ステーション　森のお家」の中にある「相談支援事業所　ちゃれんじ」では、医療的支援のケース、発達障害のある子どもさんのケース等、利用者さんのご自宅へ緊急時及随時に伺い、又、利用されている事業所等へ訪問をしてお話を伺っています。地域は湖東地域から県内の利用者さんの過ごされている施設などで、幅広くおもむきます。車で行ってお逢いすることで「顔の見える相談」をさせて頂くことを大切にしております。今までは相談支援専用の車両はなく事業所内でなんとか配車調整して訪問してきましたが、今後は専用の車両でおもむくことができ本当に嬉しく思います。

これからも顔の見える関係づくりを大切にしながら、地域で活動してまいりたいと思います。このたびは誠にありがとうございました。大切に乗車してまいります。

## NPO法人 りあん

【大津市】

この度は車両入れ替えに助成をいただきありがとうございました。

当法人は2003年に地域で生活する障害当事者とそれを支援する者が共に設立しました。設立以来、居宅介護事業を中心に障害者の地域生活を支えるための様々な取り組みを行ってきました。近年、外出に関わる支援のニーズがより高くなると共に昨年度より医療的ケア児の通学支援事業も受託し、現在保有する車両では足りずに利用される方にご不便をおかけする事もありました。又車両も古くなり、故障がちな車両もあり困っておりました。

今回の助成で購入から12年、走行距離も15万キロに近くなった車椅子用軽車両を新車に入れ替えさせて頂く事ができました。利用される方、スタッフ共に安心・安全・快適に外出が出来る事を大変喜んでおります。これからもこの車両を活かして当法人の理念である「地域で生きる障害者の支援を通して誰もが住みよい社会を創造する」事を目指して努力していきたいと考えます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## NPO法人 with us　自立ホームすみれ

【長浜市】

この度は「グループホームの駐輪場整備事業」への助成を頂き、誠に有難うございました。

私たちは長浜市宮司町にて障がいのある方を対象と

した5名定員のグループホームを運営している法人です。一軒家を改修して利用しているのですが、敷地内に利用者さんたちの自転車を置く場所がなく、非常に困っておりました。仕方なく、玄関の中に自転車3台をなんとか保管し、玄関前に1台無理やり置いて…としていたので、玄関がとても狭くなっていました。今回、庭の木や石をどかし、整地し、駐輪場するという工事をダイトロン福祉財団様のおかげで実現できまして、利用者さんは勿論、支援員も皆で喜んでいます。

玄関も広くなり、グループホームの出入りもスムーズになり、とても快適になりました。

長く、大切に使わせて頂きます。本当に有難うございました。

## (社福)かすみ会　かいぜ寮

【彦根市】

この度は公益財団法人ダイトロン福祉財団様より設備改修に助成をいただき誠にありがとうございました。

かいぜ寮では入所利用者様の高齢化等に伴い、介護が必要な方が多くなりました。通院等で駐車場まで移動する際に時間と労力がかかっておりました。そこで、出入り口から近くで、屋根のある場所に直接、車を乗り入れることが出来ないか検討してきました。　その結果、既存の施設の中でスロープがあれば利用者様も職員も安心安全に移動でき、また天候に左右されることなく、両者の負担軽減に繋げることができると考え、ダイトロン福祉財団様の助成申請をさせていただきました。

助成を頂いたおかげで、現在は段差もなく、居室から車までスムーズに移動が出来、また雨に濡れることなく通院に行けるようになり本当に感謝しております。ありがとうございました。

## (社福) 美輪湖の家　大楽

【東近江市】

この度は、助成申請を採用いただき、誠にありがとうございます。私たちの作業所では、現在22名の利用者様が通所されており、その半分くらいの方は野外の圃場で作物生産に取り組んでおられます。年間通じて多品目の野菜を育て、関係するグループホームに食材として週２回配達するほか、一部は道の駅で販売しています。もう半分くらいの利用者様は、野外活動班の育てた野菜や加工用穀物、ハーブを原料として、簡単な加工食品に加工する作業に取り組んでおられます。

近年、人参を猿の集団がたびたび襲い、近隣の住宅の屋根の上や敷地内で食い散らかすため、苦情が届くようになっていました。昨年3月初めには、まだ畑にたくさん残っている人参を全部収穫、販売するはめになり、グループホームへの新鮮な人参の供給が途切れ残念な思いでした。今年はすでに、サル撃退用電柵を設置し待ち構えており、効果を期待しているところです。

## NPO法人 マイ･ライフ 福祉事業所　春の日

【甲賀市】

厚生労働省から令和3年6月1日から、原則としてすべての食品等事業者にHACCPに沿った衛生管理に取り組んでいただくことになります。とのことで当事業所において使用しておりましたスチームコンベクションオーブンが老朽化しておりましたので、この度ダイトロン福祉財団様に助成していただくことが出来、感謝申し上げます。

当福祉事業所の利用者が、焼成や蒸物を調理し以前であれば複雑な操作が必要で一部の利用者しか操

作できませんでしたが、この度導入させていただいた設備であれば指導員が工程をオーブンに覚えさせることで、ボタン一つで簡単に調理でき芯温等のデータもインターネット上に残るので、非常に助かっております。最新の設備を導入させていただいた事で、当事業所の利用者が先駆的な食品衛生管理設備を使用でき各企業様に、さらなる安心安全な給食を提供することが可能となりました。

今後も地域の企業様に貢献できるよう大切に使用させていただきます。

## NPO 法人 すまいる　スマイルくさつ

【草津市】

このたびは物置設置にかかる助成金を賜りまことにありがとうございます。スマイルくさつは開所以来、微量ながら古紙・アルミ缶回収を行い、重度知的障害のある利用者の給料の一部に充ててきました。近年、近隣住民や処理業者さんのご理解もあって回収量が増え、保管場所も手狭になってきました。そこに新たに地域自治会の資源回収を担ってもらえないかというお話しをいただき、新たに専用物置を設置することにしました。地域の方の持ち込みを想定し、開口部をシャッターにしたり、ソーラーライトをつけました。資源回収を通して作業収入が増えるとともに、利用者と地域の方々との交流が進んでいくことを願っています。

## (社福) ひかり福祉会　たんぽぽ作業所

【彦根市】

当事業所は、1979年に開所した事業所で42年の歴史があります。長い歴史のなかで建物も老朽化し、至る所で改修や修繕が必要となってきました。

その最たるものとして、女性用トイレはトイレ入口のドアがなく、廊下からトイレ内が見えたり、個室を仕切るパーテーションや壁が破損していたりとプライバシー保護の観点からも非常に使いづらい状況にありました。

この度、ダイトロン福祉財団様より助成をいただき、トイレ入口のドアの設置、パーテーションや壁の補修と塗装を行うことで、気持ちよく利用できる空間に改修することができました。

女性の利用者からも「トイレのドアを直してくれてありがとう」「トイレ内も暗かったのに、明るい雰囲気になってうれしい」等々の喜びの声をいただいております。

これからも日々の掃除を丁寧に行いながら、皆が気持ちよく利用できるように維持管理に努めてまいりたいと思います。

本当にありがとうございました。

## (社福) メイプル

【草津市】

当事業所は就労継続支援A型の事業所として、アルミサッシ関連企業のご支援を受けて設立以来サッシ及びその周辺商品を製造しております。アルミ部材を加工する方法としては加工機で切削していく方法と、プレス機による加工がありますが、前者は複雑なプログラムの打ち込みなど難易度が高く、職員が作業することが主となり加工時間も長く掛かります。それに対しプレス機による加工は、利用者の方々でも容易に作業していただけるとともに極めて短時間で加工ができますが、そのためにはそれぞれの部材毎にプレス金型が必要となります。今回、貴財団より贈呈頂きました助成金を活用し、この度主力商品で生産頻度の高い商品（部材）のプレス金型を購入することができました。これにより利用者の方々向けの作業が確保出来たと同時に生産性の向上を図ることが出来、職員、利用者一同、大変感謝しております。

## 障害者家族会「楽歩」

【彦根市】

この度は、ダイトロン福祉財団さまからの助成金をもとに、滋賀県内特別支援学校高等部（知的障がい、肢体不自由）卒業生の余暇活動の実態調査を行いました。

県内各地にお住いの卒業生および保護者の方より１２５通の回答をいただきました。その回答内容を見るだけでも、コロナ禍とは関係なく厳しい現実が浮かび上がってきます。そして、自由記述欄に書かれているお言葉を読ませていただくと、余暇の前に生活があることの大切やどこにも吐き出せない苦悩などが数多くつづられていました。同時に「楽歩」の活動に対して、とても大きなエネルギーをいただくことができました。

調査結果は、本の形にまとめて県内特別支援学校や図書館をはじめ、関係機関等に配布します。タイトルは、「笑って話せば楽しく歩める」です。この本が、ひとりでも多くの方が温かい気持ちで障がいのある方やそのご家族と関わったり見守ったりしていただくきっかけになれば嬉しいです。

## （社福）滋賀県聴覚障害者福祉協会

【草津市】

「謝辞」のところでも書かせていただきましたが、聴導犬訓練事業に助成いただき本当にありがとうございました。

早速、6月生まれのトイプードルを2頭取得し、聴導犬候補犬として10月から基礎訓練にかかっているところです。白い方（右）がめすの「オトちゃん」、クリーム色の方（左）がオスの「パルム君」です。上の写真は首輪慣れ訓練の様子です。その性格や才能（？）はこれからだんだん明らかになってくるところで、聴導犬として、立派に成長してくれることを祈るばかりです。基礎訓練は、人間で言うと「基本的生活習慣」の確立というイメージです。人との関係を大事にしながら、・合図したら来る、・坐る、伏せる、待つ、止まるができるなどの動作できるようになり、それが様々な違う場面でもできるようになることを目指します。その後、聴導動作訓練に入ります。ユーザーとなる人の生活上必要な音（チャイムの音、キッチンタイマーの音、目覚ましの音、その人を呼ぶ声など）を覚え、知らせるというのが課題です。それがすむとユーザー（聴覚障害の方）とのマッチングを主とした合同訓練に入ります。そして認定団体の“試験”に合格すれば晴れて「聴導犬」としての仕事ができるようになるのです。長くて厳しい道のりですががんばりたいと思います。

## NPO法人 夢の木　maison de Reve

【大津市】

この度は貴重な助成金を賜わり、心より厚く御礼申し上げます。

お陰様でメゾン・ド・レーヴの風呂改修工事を行うことで、男女別の脱衣場と浴室を設置することが出来ました。

当法人では現在、退院間もない方向けの入所施設が築40年超の老朽化の問題があること、また高齢の精神障がい者向けの施設で階段の昇り降りに支障をきたしていることから、高齢者向けの施設を新築することとし、老朽化している施設を、空いた高齢者施設に移転することとしましたが、現状空いた施設には浴室が1つしか無く、移転への課題がありましたが、今回の助成金により工事を行うことができ、来年度には移転することが可能となりました。

今後も利用者の皆さんが、より良い環境で生活をして頂けるように、役職員一同さらなる努力を行って参ります。

最後になりましたが、貴財団の益々のご発展を祈念申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。

## 認定NPO法人 NPOぽぽハウス　はばたき

【彦根市】

この度、助成金を賜り、放課後等デイサービス施設「はばたき」に風除室を設置する事が出来ました。「はばたき」では、18歳を迎え、地域社会にはばたく子ども達が「体験・経験」を通して社会の一員として生活する力が身に付くようにとの想いで、平成22年4月、車いすを利用される児童を含め定員20人（利用対象児年齢：10代）の施設として開所しました。

しかしながら、現在のコロナ禍の下、施設の玄関が引き戸一枚で狭く、入口付近の子ども達や職員が密集してしまう状況でした。又、多くの利用者は、虚弱体質で体温調整が難しい事もあり、環境整備が急務であり、貴助成金の申請をさせて頂きました。

残暑が厳しく秋の気配を感じる間もなく、これから朝夕、厳しく冷え込む彦根において、風除室の完成により、施設の入り口付近で待機する事ができ、以前のように密集する事も無くなり、子ども達も笑顔で他の仲間らと様々な活動に取り組む姿も見られてきました。これもひとえに貴福祉財団の賜物です。

今後も、法人が目標とする「共生社会の実現」に向けて、地域に根差した活動拠点施設を目指していきます。今回の助成に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## （社福）あゆみ福祉会　工房 しゅしゅ

【東近江市】

この度は、『屋外冷凍庫の設置』とそれに伴う、『整備工事』に助成金をいただき、ありがとうございました。

弊店の主力商品に使用する酒粕などの原材料は、他市の貸倉庫にて保管しており、必要な場合、毎回往復1時間半ほどかけて、取りに行っておりました。
その際、人員的にも、時間的にも、経費的にも厳しく、非常に難儀しておりました。

そのため、冷凍庫を敷地内に設置することで、貸倉庫まで取りに行っていた時間を大幅に削減でき、人員的にも余裕ができることで、利用者支援、技術指導に充てる時間を増やしたり、利用者の新たな作業の構築につなげていきたいと思っております。

コロナ禍の中、なかなか一歩踏み出しにくいこの時期に、この助成をいただいたことで、新たな一歩を踏み出すことができました。

この状況にも負けず、より多くのお客様に、滋賀の素材を使用した、弊店の商品の魅力を知っていただけるよう、精進してまいります。

## NPO法人 オリーブの実

【守山市】

この度は、「医療的ケア児等を対象とする意思伝達支援事業」に助成金をいただきまして誠にありがとうございました。

人工呼吸器など日常的に医療的ケアの必要な児や重度の障害がある人たちが、自分の意思を伝えることができることを目的に、ご本人やご家族などへのICT機器（パソコン）活用セミナー開催や、専任支援者育成を目的とした視線入力装置等ICT機器活用実践研修を実施しました。

セミナー参加のご家族は、できないと判断されていた子どもたちが支援によって意思表示ができる可能性

を目の当たりにされ、セミナー終了後に複数の方がすぐにアプローチを開始されました。また、専任支援者研修受講の方たちの情報提供・交換ネットワークが稼働しました。

今後も啓発や研修、受講者ネットワークの拡大と、様々な楽しいアプリが入った視線入力装置を大切に活用し、研修や個別支援を通じて対象児等のコミュニケーションの幅を広げＱＯＬの向上につながる環境づくりをめざしていきたいと考えています。

## 成人発達障害支援学会　滋賀大会　実行委員会

【草津市】

この度は「第8回成人発達障害支援学会滋賀大会」の開催にあたり助成をいただき、誠にありがとうございました。

おかげをもちまして、さる11月6日と7日に「発達障害の多面性とその多角的支援」を大会テーマとして、講演やワークショップ等のプログラムを、滋賀医科大学の現地とオンラインで同時開催しましたところ、滋賀県内はもとより全国から医療・福祉・教育等関係者３２５名のご参加をいただき、成功裏に終えることができました。

参加者からのアンケートによると「実践的な知識を得ることができよかった。」「オンライン参加がとても便利だった」などの声をいただきました。

成人発達障害支援は、その人自身への自己理解をすすめて、自分の課題に合った処世術を身につける支援をしていくことにつながります。それは「県民一人ひとりが輝ける」ことに役立ち、そのための活動が、学会を通じて実現できたことを感謝いたします。

## スペシャルオリンピックス日本･滋賀

【湖南市】

スペシャルオリンピックス日本・滋賀では、ダイトロン福祉財団第20回障害者福祉助成金のご支援を受けて、滋賀県竜王町に「竜王セミナーハウス」(仮称)を開設するための整備事業を開始しています。

このセミナーハウスは、日ごろ5支部8会場に分かれて活動しているアスリートやファミリー、コーチたちが一堂に介して交流したり、練習したり、試合をしたりするときの会場として新たに整備されるもので、滋賀県のアスリートだけでなく近畿各府県や北陸の選手たちにも活用してもらえる開かれた施設として、各方面から完成が待たれている施設です。

元の建物は相当以前に建築された2階建ての木造住宅なので、現在は耐震化やバリヤーフリー化の改修工事や駐車スペースを確保する整備工事を実施中です。2022年の春にはお世話になった皆様と共に完成を祝いたいと思っています。

## （一社）no-de　MMKサークル

【草津市】

この度は、MMKサークル10周年記念リーフレット作成と記念式典へ助成を下さり、誠にありがとうございました。MMKは、障がいのある青年たちが自主的にサークルを運営し、座学や社会体験を通して「性と生」について学びを進めてきた団体です。取り組みや成果につきまして、これまでも様々な学会レポートや各地の講演会等で発表をして参りましたが、10年の節目にあたり、活動をより広く、深く知って頂くべく、リーフレットの作成と記念式典を企画した次第です。助成金を活用し、それらを実行できることとなったことで、青年たちが紆余曲折しながら学んできた10年を、同じ悩みを持つ方、そして悩みを持つ方を支援されている人へ届けられることは、MMKメンバー一同喜びと共に、責任で身が引き締まる思いです。仲間と共に

自分の性と生に向き合い、自らの人生の主人公は「自分」である、ことを自覚できるようになるまでの経過を、沢山の方に届けたいと思います。

## （社福）湖東会　サニーサイド

【甲賀市】

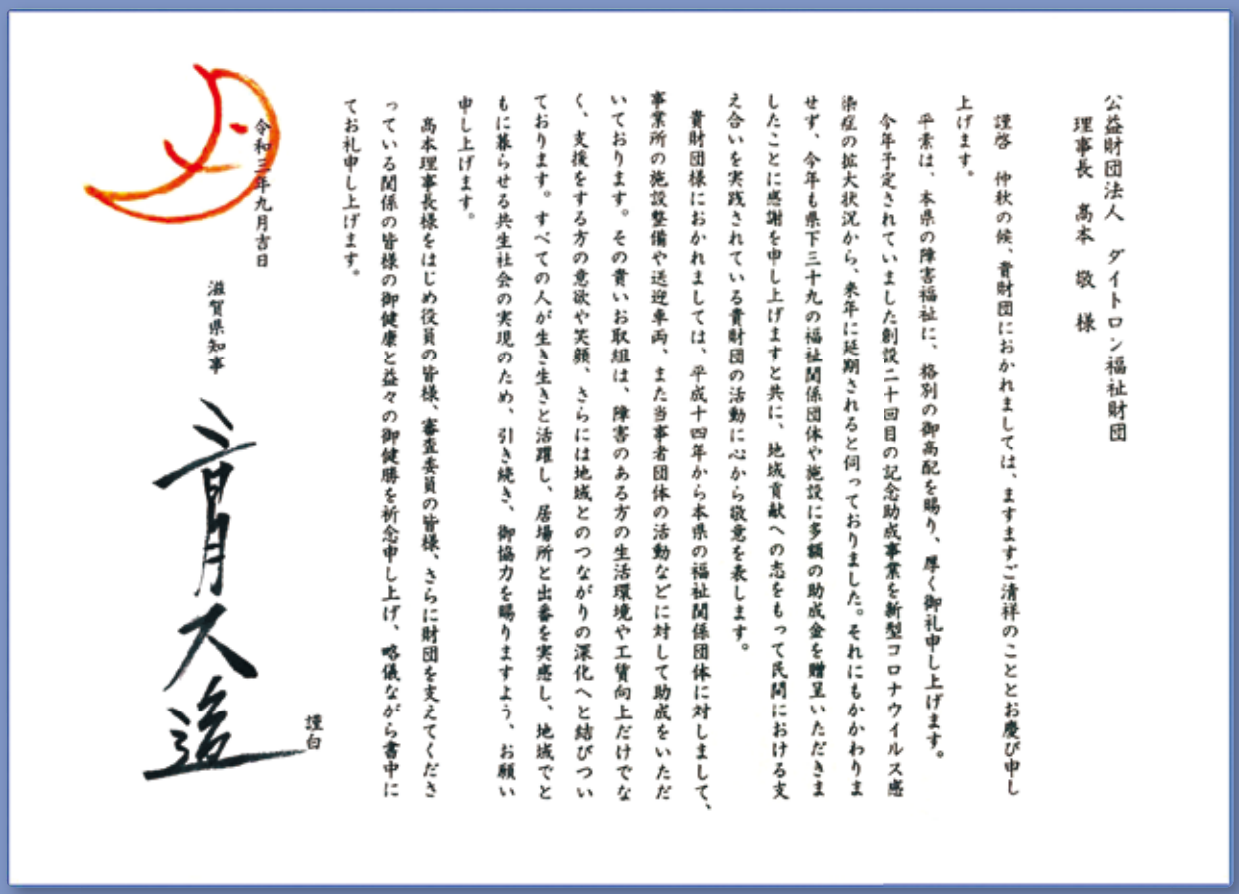
当事業所は昭和６２年に開所し、現在４０名の定員で、クリーニング作業を中心に紙箱組立等の施設内作業、空き缶やペットボトル等の回収作業、公園等の除草やトイレ清掃等の施設外作業、軽スポーツや創作活動、大正琴演奏等の音楽活動などの取り組みをしています。

利用者の多くが毎日、送迎の車両で通所しており、通所の事業所では欠かすことのできない送迎車なのですが、走行距離３０万㎞を越える車両もあります。

そうした状況の中、公益財団法人ダイトロン福祉財団様より助成金をいただき、「トヨタハイエースウェルジョイン」の購入をさせていただくこととなりました。購入する車両は、大型のステップや手すりなど障害のある利用者さん、高齢の利用者さんにも乗降しやすい設備のある福祉車両です。

この車両については、日々の送迎はもちろん、洗濯物や作業物品の運搬、設備や荷物を積んでの音楽活動やスポーツ活動等、事業所における利用者さんの様々な活動やよりよい支援のために大切に使用させていただきます。この度の助成、誠にありがとうございました。

## 滋賀県知事からの感謝状



公益財団法人　ダイトロン福祉財団
理事長　髙本　敬　様

謹啓　仲秋の候、貴財団におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本県の障害福祉に、格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年予定されていました創設二十回目の記念助成事業を新型コロナウイルス感染症の拡大状況から、来年に延期されると伺っておりました。それにもかかわらず、今年も県下三十九の福祉関係団体や施設に多額の助成金を贈呈いただきましたことに感謝を申し上げますと共に、地域貢献への志をもって民間における支え合いを実践されている貴財団の活動に心から敬意を表します。

貴財団様におかれましては、平成十四年から本県の福祉関係団体に対しまして、事業所の施設整備や送迎車両、また当事者団体の活動などに対して助成をいただいております。その貴いお取組は、障害のある方の生活環境や工賃向上だけでなく、支援をする方の意欲や笑顔、さらには地域とのつながりの深化へと結びついております。すべての人が生き生きと活躍し、居場所と出番を実感し、地域でともに暮らせる共生社会の実現のため、引き続き、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

髙本理事長様をはじめ役員の皆様、審査委員の皆様、さらに財団を支えてくださっている関係の皆様の御健康と益々の御健勝を祈念申し上げ、略儀ながら書中にてお礼申し上げます。

令和三年九月吉日

滋賀県知事　三日月大造　謹白

滋賀県知事 三日月 大造 様から感謝のお手紙をいただきました

公益財団法人 ダイトロン福祉財団

# 第21回障害者福祉助成金申込のご案内

## ＜記念助成事業＞

**《趣 旨》**

本年度も当財団の目的および事業に対する社会的要望に応えるため、障害福祉サービス事業所等への資金援助を行うとともに、障害者の社会参加と生活向上等に関する調査研究のための支援を行います。第 20 回の助成事業の効果を確認し、昨年と同様に特別助成事業も行います。

加えて本年度は、昨年予定していました「第 20 回記念助成事業」をコロナ禍により 1 年延期した為「記念助成事業」として 1,000 万円を追加します。

従って、第 21 回障害者福祉助成金の公募については、下記の要綱のとおり総額 6,500 万円 を限度として募集を実施致します。

**《助成金申込要綱》**

記

**1．助成対象事業**

（1）障害福祉サービス事業所等に対する設備費等助成事業　（第１号事業）

ア．助成対象　滋賀県内の障害福祉サービス事業所等の積極的な事業展開のために必要な設備、資材および作業所等環境改善に対する助成

イ．助成金額　１件あたり１５０万円以内【但し、総事業費の８０％以内とする】
助成金総額　４,０００万円以内

（2）障害者の社会参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業（第２号事業）

ア．助成対象　滋賀県内の社会福祉法人、公益法人等が行う障害者福祉にかかる調査研究に対する助成

イ．助成金総額　３００万円以内

ウ．助成件数　３件程度

（3）特別助成事業　（第３号事業）

障害者の福祉向上に寄与する施設等に特別の助成を行う。但し、上記（1）、（2）に含まれない、または（1）、（2）の枠を超える事業とする。

ア．助成対象　滋賀県内の施設等（社会福祉法人、公益法人等含む）

イ．助成金総額　２，２００万円以内

ウ．助成件数　１５件程度

**2．特記事項**

国、地方公共団体等からの補助および他の民間助成団体からの助成と重複しての助成は致しません。

## 3. 助成申請方法

助成金申請書に必要事項を記入のうえ、提出して下さい。

[ 申込書に添付の書類 ]

①事業計画書（別紙のとおり）

②見積書（物品等の場合は業者の指定はありません）

※車の買替の場合（使用年数 13 年以上又は走行距離 15 万km以上が対象）は車検証のコピー、新規事業の場合はその用途を明記したもの

③定款、寄附行為または規約（法人、団体の場合）　④ 役員名簿

⑤直近の承認済収支決算書（2021 年度分が提出不可の場合は 2020 年度分）

## 4. 申請書提出（送付）先

〒532-0003　大阪市淀川区宮原 4－6－11　ダイトロン（株）内

公益財団法人ダイトロン福祉財団　大阪連絡所

## 5. 申請期間（郵送にて）

2022 年 3 月 7 日（月）～ 2022 年 4 月 8 日（金）消印有効

## 6. 助成決定

助成の採否については、5 月に開催する選考委員会で選考し、6 月開催の理事会において決定後、6 月下旬に個別に通知します。

## 7. 助成金の交付及び贈呈式

助成金は、贈呈式以降に交付します。

助成金贈呈式は、9 月 6 日（火）ピアザ淡海を予定しています。

## 8. 事業完了報告

（1）第 1 号事業及び第 3 号事業については、助成事業終了後速やかに（2022 年 11 月 30 日（水）まで）に当財団に完了報告書を郵送にて提出願います。

（2）第 2 号事業については、助成決定後 1 年以内に完了報告書を提出願います。（但し、2022 年 11 月 30 日までに中間報告書を提出願います）

## 9. 助成の取り消し

助成事業の遂行が不可能と認められるとき、あるいは助成金が目的外に使用されたときは、助成の取り消しまたは助成金の返還を求めることがあります。

---

連絡・問合わせ先：公益財団法人ダイトロン福祉財団
（事務局）森谷、木村、寺嶋
TEL　06-7636-1012　FAX　06-6399-5216
E-mail アドレス：d-fukushi@daitron.co.jp

＊2022 年度の助成金募集に関する情報は、当財団のホームページに掲載されています。
また、社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会様のウエブサイト、http://www.shigashakyo.jp/ の「助成金情報」にご掲載いただいておりますので、そこからでもアクセスが可能です。
（2022 年 2 月上旬から掲載予定）

## 【 令和3年度の寄附者の方々 】

敬称は省略、「あいうえお」順とさせていただいております。

### 1．個人及び一般企業の皆さまからのご寄附

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 浅田　悦子 | 川邊　泰孝 | 田川　雅康 | 長﨑　大輔 | 筈井　和宏 | 森田　潤子 |
| 有賀　真也 | 木村　恒子 | 竹原　広秩 | 中里　征弘 | 林　知加子 | 森谷　敏春 |
| ｱﾝﾌｪﾉｰﾙｼﾞｬﾊﾟﾝ㈱ | 木村　正仁 | 建部　俊幸 | 中島　充晴 | 福島　通晴 | 八木　春作 |
| 飯塚　経治 | 國實　茂良 | 俵谷　和祐 | 中田　敬介 | 福留　勉 | 山田　隆史 |
| 家本　貴司 | 久納　文男 | 千原　恒人 | 中田　健作 | 藤木　勇 | 山中　高志 |
| 筏　良太 | 熊田　史朗 | 土屋　伸介 | 中田　耕平 | 藤本　敦朗 | 山本　めぐみ |
| 幾谷　慎司 | 小菅　甚蔵 | 土屋　眞男 | 仲田　聰 | 藤本　あや子 | 山本　裕己 |
| 氏原　稔 | 小林　雅則 | 鶴羽　樹 | 中谷　茂知 | 藤本　勲 | 横山　和則 |
| 大木　時彦 | 紺谷　健治 | 寺嶋　喜一 | 中野　眞理 | 藤森　紀子 | 横山　広男 |
| 大竹　聖子 | 佐藤　充男 | 寺嶋　志貴子 | ㈱ナカマック | 前　績行 | 代田　安俊 |
| 大橋　文雄 | 島田　勲 | 寺嶋　初美 | 中村　純一 | 益野　忠彦 | 和田　徹 |
| 岡野　富夫 | 隅田　和夫 | 寺嶋　仁志 | 長本　和男 | 松田　豊 | 渡邊　達 |
| 尾崎　雅英 | 高木　正浩 | 寺嶋　美香 | 仁井　光明 | 明和　澄夫 | 渡邊　舞 |
| 小野寺　孝志 | 高野　純三 | 飛井　清隆 | 西　俊之 | 毛利　肇 | |
| 片山　博文 | 髙本　勢津子 | 鳥野　良子 | 西　弘之 | 森　秀夫 | |
| 鹿野　高史 | 髙本　敬 | 中賀　正幸 | 西村　賢治 | 森下　祐子 | |

計97名　1,005,000 円

### 2．ダイトロン株式会社様からのご寄附

1 社　30,000,000 円

寄附金合計　31,005,000 円

※個人及び一般企業の皆さまからのご寄附には匿名をご希望の方が 4 名いらっしゃいます

## 【 ご寄附の金額 および 助成金額 の状況 】

| | | | 平成30年（2018）度 | 令和元年（2019）度 | 令和2年（2020）度 | 令和3年（2021）度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 寄附者の総数 | | | 124名 | 106名 | 82名 | 98名 |
| 寄附金額 | | | 21,666,396円 | 20,887,000円 | 20,845,000円 | 31,005,000円 |
| 内訳 | ダイトロン・グループ 企業 | 寄附者数 | 1法人 | 1法人 | 1法人 | 1法人 |
| | | 寄附金額 | 20,000,000円 | 20,000,000円 | 20,000,000円 | 30,000,000円 |
| | 個人及び団体 | 寄附者数 | 123名 | 105名 | 81名 | 97名 |
| | | 寄附金額 | 1,666,396円 | 887,000円 | 845,000円 | 1,005,000円 |
| 助成金額 | | | 36,669,000円 | 48,076,000円 | 49,177,000円 | 50,478,000円 |

## 財団事務局より

「ダイトロン福祉だより」をご覧の皆様には、いつも大変お世話になりまして、ありがとうございます。

長引く新型コロナウイルス感染症、皆様におかれましては、多くのご苦労、ご心労があることと察します。当財団も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、昨年に引き続き本年令和３年度も贈呈式を断念せざる得ませんでした。まだまだ予断を許さない状況が続きますが、一日でも早いコロナ収束を願いつつ、皆様が安心して過ごせることをお祈り申し上げます。

令和４年度は、コロナ感染症拡大の影響で延期となりました「記念助成」を実施する予定でございます。

皆様方のご理解と暖かいご支援、また、沢山のご応募をお待ちしております。

当財団は、“真心こめた ふれあいと助け合い”の精神で、地域に根差した活動を行ってまいります。

― 福祉だより作成にあたり感想文、写真等のご提供、ご協力誠にありがとうございました ―